大会開催における留意点

（1）　大会参加における基本事項

① 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を遵守すること。

② 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、必要に応じて競技形式の変更や大会直前でも中止となる場合がある。

③ 日頃から、マスクの着用、手洗いの徹底、アルコール等による手指消毒、ソーシャルディスタンス、「３つの密」を避けての行動など、感染防止策を実践すること。

④ 日頃から、睡眠、食事をしっかりとり、生活リズムを整えるなど体調管理に配慮するとともに、スポーツ活動を行う前に必ず自身の体調チェックを行うこと。

（2）　大会参加時の遵守事項

参加者は感染拡大防止のため、下記事項を遵守すること。

下記事項を遵守できない場合、他の参加者の安全を確保する観点から、参加資格の取り消し、または途中退場を求める場合がある。

① 以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせること（大会当日に確認を行う。）

ア　体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）

イ　同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合

ウ　過去14日以内に政府から入国制限、入国後の経過期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

② マスクを持参すること（参加受付時や着替え時等の競技を行っていない際や会話をする際にはマスクを着用すること。）。

③ こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。

④ 他の参加者、主催者スタッフ等との距離（できるだけ２ｍ以上）を確保すること。（障がい者の誘導や介助を行う場合を除く。）

⑤ 大会開催中に大きな声で会話、応援等をしないこと。

⑥ 感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと。

⑦ 熱中症対策として必要に応じてテントを持参すること。

⑧ 競技を行なっていない時は他チームとの交流及び接触は極力控えること。

⑨ 大会会場での飲酒は絶対にしないこと。

⑩ 大会終了後２週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触の有無等について報告すること。

（３）　大会参加者の対応事項

１）　体調の確認

大会当日の受付時に、以下の事項を書面又は指定フォームから報告すること。

① 氏名

② 大会当日の体温

ア　中学生、高校生の参加者については、朝、自宅にて検温を行い、受付時に報告すること

イ　一般参加者については、来場時に本部にて検温を行う

③ 大会前２週間における下記事項の有無

ア　平熱を超える発熱（概ね37.5°）

イ　咳（せき）、のどの痛みなど風邪の症状

ウ　だるさ（倦怠（けんたい）感）、息苦しさ（呼吸困難）

エ　嗅覚や味覚の異常

オ　　体が重く感じる、疲れやすい等

カ　　新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触の有無

キ　　同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合

ク　　過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

ケ　　受付時に「新型コロナウイルス感染症対策チェックリスト」を提出すること
※代表者がまとめて提出しても構わない

２）　マスク等の準備

競技中のマスク着用は参加者等の判断に委ねるが、参加受付、着替え、相互審判時、表彰式等の直接競技を行っていない間や特に会話する時には、マスクの着用をすること。

３）　競技中の注意事項

プレー中も選手の接触機会を可能な限り減らすよう、以下の点を遵守すること

① 試合前後、公式練習時においてもできるだけ密集・接触を避けること。

② 競技中のハイタッチは腕のタッチにとどめる。

③ ネット際などで、相手に向いた状態での発声は控える。

④ タオル、水ボトル、アイシングバッグなどは共用禁止とすること。

⑤ コートスイッチ時は、密を避けるためネット下をくぐらず、反時計回りで支柱の外側を通ること。

⑥ 必要に応じてサングラス等を拭くタオルは各自で準備すること。

大会開催における留意点

参加者のご協力をお願いします。

（１）　主催者側の対応事項

１）　大会会場・競技備品類

① 記録席、選手ベンチ等も、試合進行に支障が出ない範囲で距離を保つように設置する。

② 会場内の屋内施設（更衣室・トイレ等）やテントなどの設置物に関して、換気の悪い密閉空間とならないよう通気口を設ける等、換気に留意する。更衣室などでテントを閉鎖して使用する場合においても、一度に使用する人数を制限し、密集・密閉状態を避ける。

③ 試合球はできるだけ複数個用意し、こまめに消毒・清掃を行って交換しながら使用する。

④ 線審フラッグ、得点板、警告カード、パドル、スケール、レーキ、記録用テーブル・イス、選手ベンチ等、試合で使用する共有備品類は適時消毒を行う。

⑤ 審判員の笛については、電子ホイッスルを使用する。

⑥ マッチスケジュール作成の際、複数の試合があるチームは可能な限り同じコートでの試合を組み感染拡大防止に努める。

⑦ 感染対策とともに熱中症のリスク対策が必要となる。特に、マスクを着用していると水分補給を忘れてしまうことにより、体温が上昇することがあるため、こまめな水分補給を徹底する。

2)　運営スタッフの配置数及び体調確認

① 参加選手のみならず、運営に関わるすべてのスタッフの検温を実施する。運営リストにはない関係来場者（報道関係者を含む）などを正確に把握し、全員分の体調確認も徹底する。

② 主審、副審、スコアラー、アシスタントスコアラー、ラインジャッジ、点示、ボールリトリバー、サンドレベラー等の審判やオフィシャルスタッフの配置については、予選や決勝トーナメントでの配置を変更するなど、大会全体の総人数を少なくするよう配慮する。なお、大会参加者には事前の告知を行うこと。

3）　式典等、運営の簡略化

コイントス時、キャプテンと審判間の挨拶や試合前後の握手に関して、当面は一礼などでこれに代える形とする。また開・閉会式、表彰式などでは、参加者が密になる状態を避けるため、式典参加者の数を減らす、内容を簡略化するなど、必要性に応じながらも柔軟な対応をとる。

4）　トイレ・手洗い場所

トイレ・洗面所は感染リスクが比較的高いと考えられるため、以下に配慮して管理する。

また、参加者等が試合間に手洗い・うがいをこまめに行えるよう、以下に配慮して手洗い場所の確保を行う。

① トイレの蓋を閉めて汚物を流すよう表示する。

② 「手洗いは30秒以上」等の掲示をする。

③ 手を拭くためのマイタオルを持参する。

5）　更衣室、休息・待機スペース

更衣室、休息・待機スペースは感染リスクが比較的高いと考えられるため、更衣室や、一時的な休息をするための休息スペース、参加者等が参加前の確認を受ける待機スペース（招集場所）について、以下に配慮しての準備を行う。

① 広さにはゆとりを持たせ、他の参加者と密になることを避ける。
（障がい者の介助を行う場合を除く。）

② ゆとりを持たせることが難しい場合は、一度に入室（使用）する参加者の数を制限する等の措置を講じる。

③ 室内又はスペース内で複数の参加者が触れると考えられる場所（ドアノブ、水洗トイレのレバー等）については、こまめに消毒する。

④ 換気扇を常に回す、換気用小窓を開ける、通気口を設ける等換気に配慮する。

6）　弁当・ドリンク等の提供時

弁当・ドリンク等を大会関係者並びに参加者に提供する際は、以下に配慮する。

① 弁当・ドリンク等を手にする前に、手洗い、手指消毒を行うよう声を掛ける。

応援・観戦における留意点

参加者のご協力をお願いします。

（1）　応援・観戦について

1）　大会参加者の応援方法は決められた場所で拍手のみとし、声援等は禁止とする。

2）　応援・観戦者が多い時は制限をかける場合がある。

3）　中学生、高校生の参加者については、可能な限り保護者に送迎してもらうこと。

（2）　応援・観戦における基本事項

① 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を遵守すること。

② 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、必要に応じて競技形式の変更や大会直前でも中止となる場合がある。

③ 日頃から、マスクの着用、手洗いの徹底、アルコール等による手指消毒、ソーシャルディスタンス、「３つの密」を避けての行動など、感染防止策を実践すること。

④ 日頃から、睡眠、食事をしっかりとり、生活リズムを整えるなど体調管理に配慮するとともに、観戦・応援を行う前に必ず自身の体調チェックを行うこと。

（３）　応援・観戦時の遵守事項

参加者は感染拡大防止のため、下記事項を遵守すること。

下記事項を遵守できない場合、他の参加者の安全を確保する観点から、参加資格の取り消し、または途中退場を求める場合がある。

① 以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせること（大会当日に確認を行う。）

ア　体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）

イ　同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合

ウ　過去14日以内に政府から入国制限、入国後の経過期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

② マスクを持参すること（参加受付時や着替え時等の競技を行っていない際や会話をする際にはマスクを着用すること。）。

③ こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。

④ 他の参加者、主催者スタッフ等との距離（できるだけ２ｍ以上）を確保すること。（障がい者の誘導や介助を行う場合を除く。）

⑤ 大会開催中に大きな声で会話、応援等をしないこと。

⑥ 感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと。

⑦ 大会終了後２週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触の有無等について報告すること。

（４）　応援・観戦者の対応事項

１）　体調の確認

大会当日の受付時に、以下の事項を書面又は指定フォームから報告すること。

① 氏名

② 大会当日の体温（必要に応じて検温を行う）

③ 大会前２週間における下記事項の有無

ア　平熱を超える発熱（概ね37.5°）

イ　咳（せき）、のどの痛みなど風邪の症状

ウ　だるさ（倦怠（けんたい）感）、息苦しさ（呼吸困難）

エ　嗅覚や味覚の異常

オ　体が重く感じる、疲れやすい等

カ　新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触の有無

キ　同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合

ク　過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合